

第1回 新潟駅交通結節機能強化検討委員会

—まちづくりの基本的な考え方—

令和元年7月8日(月) 午前10時～
新潟市役所本館6階 第3委員会室

新潟駅交通結節機能強化検討委員会

1. 都市計画マスタープラン（抜粋）

都市計画マスタープランでは

田園に包まれた多核連携型都市
-新潟らしいコンパクトなまちづくり-

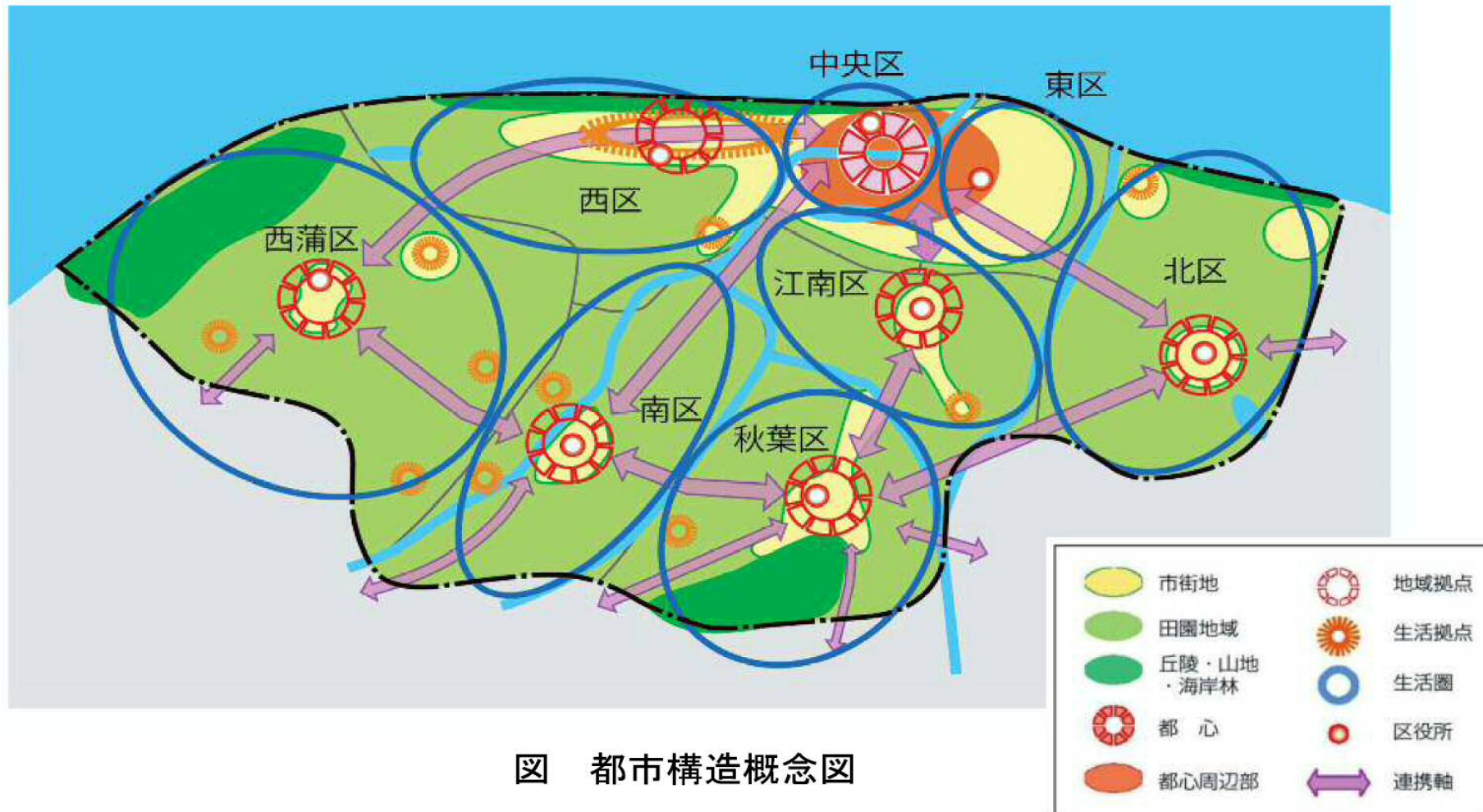


図 都市構造概念図

新潟駅交通結節機能強化検討委員会

2. にいがた都市交通戦略プラン（概要版）

にいがた都市交通戦略プラン 5つの基本方針～10年後の目指す姿～



—交通の将来像— 本冊p.37
京都新潟の拠点化と
安心して暮らせるまち

—目標1— 本冊p.37
京都新潟の拠点化を支える交通
 「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟

—目標2— 本冊p.37
安心して暮らせることで選ばれるまちを支える交通
住みよいまち新潟・暮らしたいまち新潟

1. 都心アクセスの強化 本冊p.39,45~52
 ～多核連携型のまちづくりを支える交通戦略～
コンパクト・プラス・ネットワークを基本とした公共交通

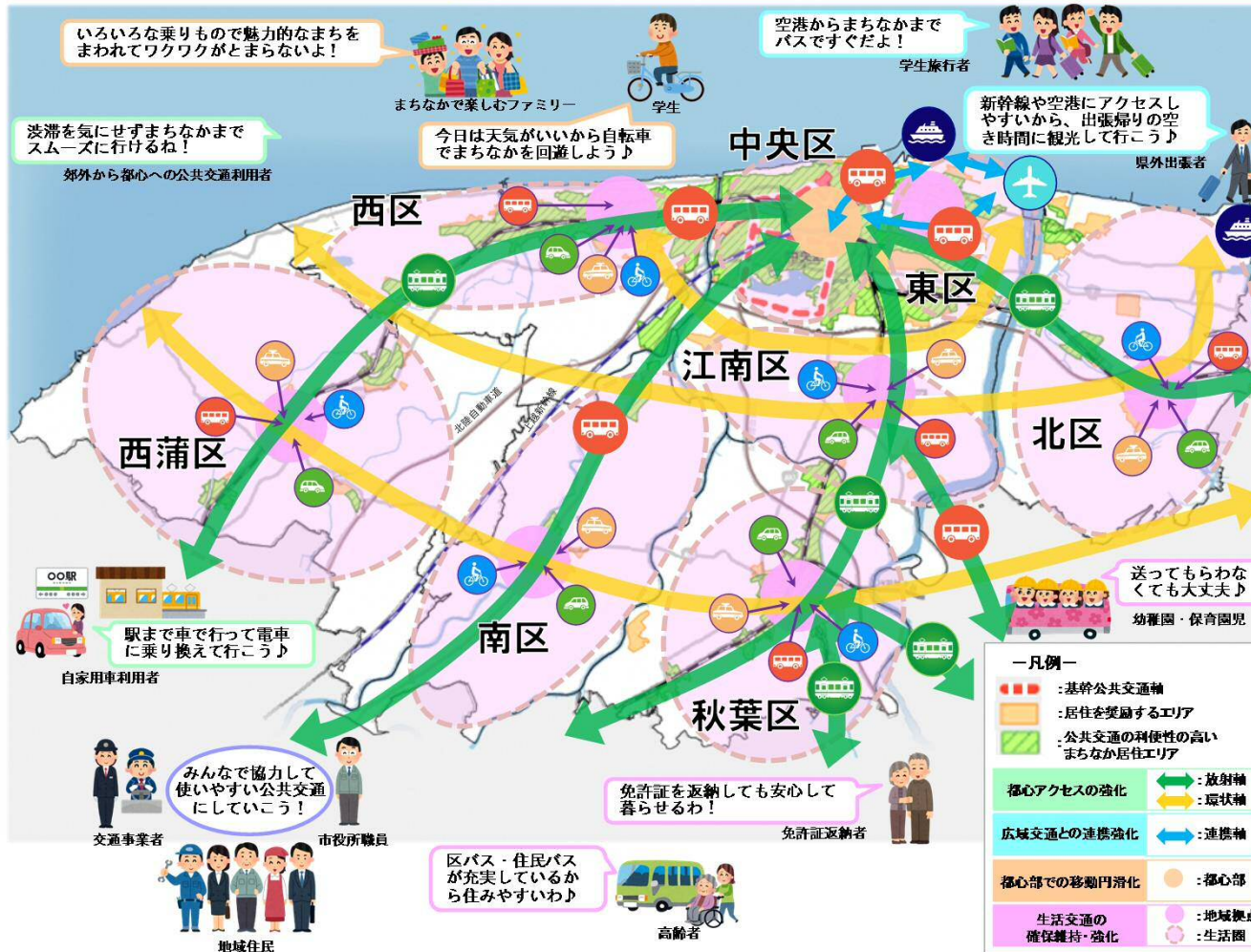
10年後には…
スムーズにまちなかや隣の区にアクセスしやすくなった!

【取り組みの方向性】
 望ましい土地の利用と放射環状型の道路網をつくり上げるとともに、鉄道・バス・タクシー・自転車間の役割分担を図り結節を強化することで、多核連携型のまちづくりを推進します。

2. 広域交通との連携強化 本冊p.40,53~56
 ～都市の活力と拠点性を強化する交通戦略～
駅・港・空港など広域交通拠点と基幹公共交通軸の効果的な連携

10年後には…
駅・港・空港間の交通ネットワークが使いやすくなった!

【取り組みの方向性】
 駅・港・空港など広域交通拠点をバスやタクシーでよりスムーズに連携させるとともに、基幹公共交通軸との結節を強化させることで、交流人口の拡大を図ります。



3. 都心部での移動円滑化 本冊p.41,57~62
 ～まちなかの賑わいを創出する交通戦略～
まちなか活性化に向けた回遊性向上

10年後には…
多様な交通手段から選んで回遊できるようになった!

【取り組みの方向性】
 新潟駅全面高架化などをきっかけに、まちなかの通過交通を抑制し、道路空間を再構築・利活用することで、多様な交通手段による回遊性を向上させ、まちなかの賑わいを創出します。

4. 生活交通の確保維持・強化 本冊p.42,63~68
 ～暮らしを支えるコミュニティを地域で育む交通戦略～
暮らしやすい移動環境の確保

10年後には…
車がなくても安心して暮らせるようになった!

【取り組みの方向性】
 地域のまちなかでは、徒歩や自転車で安心して移動できる空間をつくり上げるとともに、公共交通の改善に取り組み、まちづくりと連携した公共交通ネットワークを強化します。

5. 市民や関係者による協働 本冊p.43,69~76
 ～みんなで築き上げる交通戦略～
市民にとって使いやすく喜ばれる公共交通に改善

10年後には…
みんなで育てられる公共交通になった!

【取り組みの方向性】
 引き続き、過度な自家用車利用から公共交通利用へ促進する取り組みを進めるとともに、バリアフリー化や新技術の導入などをみんなで取り組み、誰もが使いやすく喜ばれる公共交通へ改善を進めます。

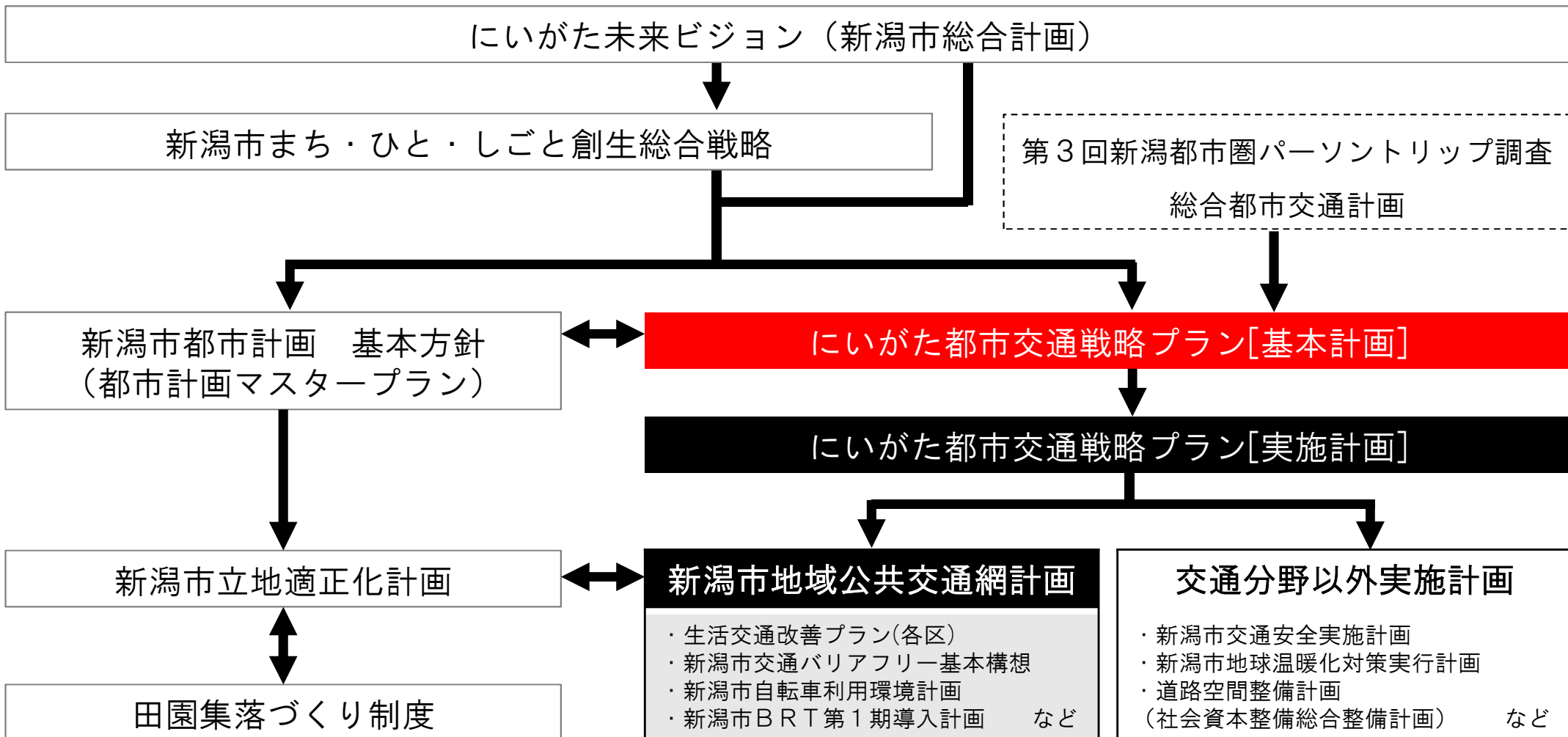
新潟駅交通結節機能強化検討委員会

3. にいがた都市交通戦略プランの位置づけ

※2008年策定時は「にいがた交通戦略プラン」

- 「にいがた未来ビジョン」「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に即し本州日本海側初の政令指定都市にふさわしい活力と魅力あふれる多核連携型のまちづくりに向けた交通環境整備を実現すべく、「にいがた都市交通戦略プラン」を策定し交通施策を推進

＜にいがた都市交通戦略プランの位置づけ[にいがた都市交通戦略プラン抜粋]＞



4. 新たな将来像と実現に向けた目標の設定

- 「にいがた都市交通戦略プラン」では策定から概ね10年を経過するなか、これまでの取り組みの検証と合わせ、県都新潟市の更なる拠点性の強化と公共交通の充実に向け、新たな将来像として「県都新潟の拠点化と安心して暮らせるまち」の実現に向けて新たな目標を設定

<県都新潟の拠点化と安心して暮らせるまち [にいがた都市交通戦略プラン抜粋] >

目標1

「県都新潟の**拠点化**を支える交通」（拠点化の視点）

- 新潟駅連続立体交差事業の整備効果を最大限発現させるため、新潟港、新潟空港などの広域交通拠点と二次交通を結び付け、交流人口の拡大を図りながら、まちの賑わいを向上させていき「全国とつながる」「世界とつながる」拠点都市新潟を形成していきます。
- 市民や来訪者が都心部を多様な手段で便利に楽しく回遊できることで、まちの賑わいを創出します。

目標2

「**安心して**暮らせることで選ばれるまちを支える交通」（市民生活の視点）

- これまでに取り組んできた様々な施策を土台に、さらなる質の向上を図り、地域に根差した持続可能な公共交通となる仕組みを築き、住みよいまち新潟・暮らしたいまち新潟を構築させていきます。
- すべてのライフステージにおける公共交通の利便性を高め、住み慣れた地域ですっと安心して暮らせる「まち」と誰からも選ばれる「まち」となる公共交通環境を構築させていきます。

新潟駅交通結節機能強化検討委員会

5. 新潟駅交通結節機能強化検討委員会設立趣旨

- 「にいがた都市交通戦略プラン」に基づき、新潟駅連続立体交差事業の効果の最大化と新潟駅周辺地域における広域交通拠点との交通結節点機能の強化に向けた計画策定を目的とし産官学が一体となって検討を行う場として新潟駅結節機能強化検討委員会を設立

将来像を実現するための5つの基本方針

基本方針（視点：都心アクセスの強化）
多核連携型のまちづくりを支える交通戦略

基本方針（視点：広域交通との連携強化）
都市の活力と拠点性を強化する交通戦略

基本方針（視点：都心部の移動円滑化）
まちなかの賑わいを創出する交通戦略

基本方針（視点：生活交通の確保維持・強化）
暮らしを支えるモビリティを地域で育む交通戦略

基本方針（視点：市民や関係者による協働）
みんなで築き上げる交通戦略

- 土地利用と連携した基幹公共交通軸の形成
- 広域交通拠点と主要エリア間のアクセス強化と周遊強化
- 多様な手段による回遊性向上と結節強化
- 都心部への通過交通抑制に資する道路の整備
- 公共交通や歩行者自転車空間創出に資する道路空間の再構築・利活用

新潟駅交通結節機能強化検討委員会

新潟駅の拠点性向上を目指すため、新潟駅における広域的な交通結節機能強化策について検討

新潟駅交通結節機能強化検討委員会

6. 基本方針：都市の活力と拠点性を強化する交通戦略（「にいがた都市交通戦略プラン」より）

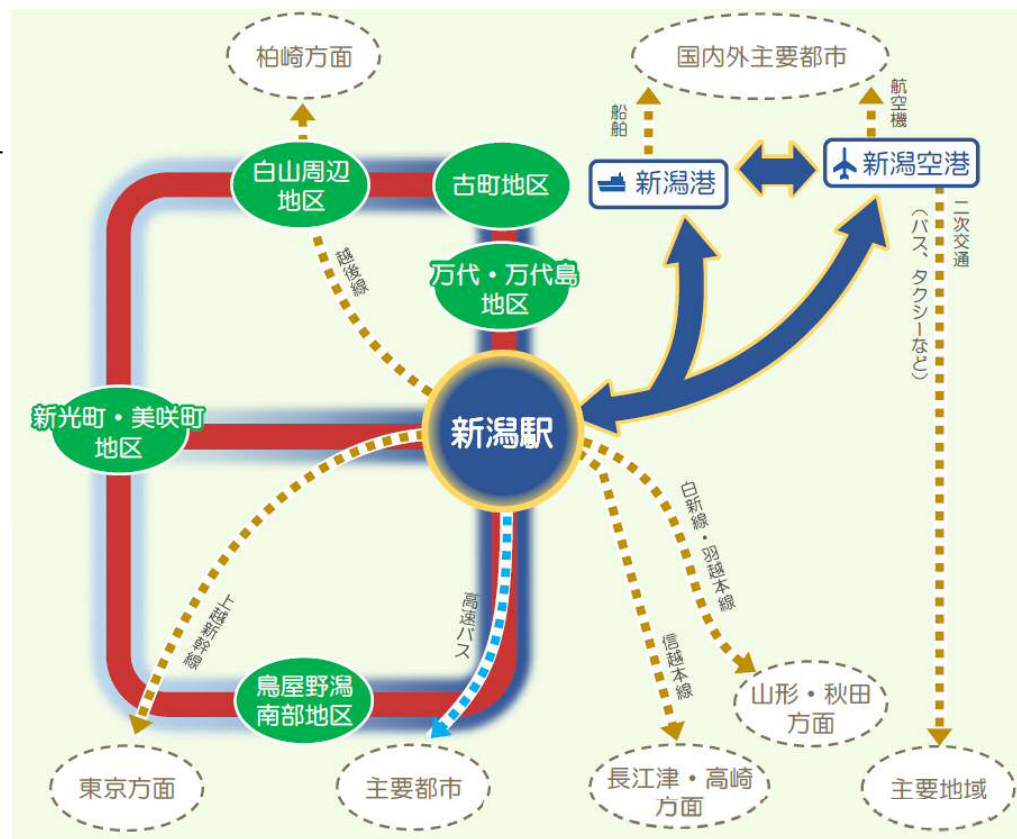
- 都心周辺部には複数の都市拠点を擁しており、新潟の拠点性を高めるためにも拠点間の効果的な連携が必要
- 同時に、都心と各拠点間の交通アクセスを強化することによる交流人口を拡大、二次交通の乗り換え利便性向上などにより広域交通拠点と基幹公共交通軸の連携を強化

<土地利用と連携した基幹公共交通軸の形成>

- ・ 都市機能誘導施策と連携した基幹公共交通軸の形成
- ・ 市民理解とともに交通事業者と連携し、望ましい整備のあり方を検討

<広域交通拠点と主要エリア間のアクセス強化と周遊強化>

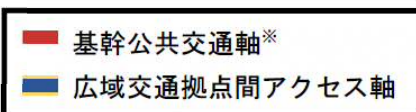
- ・ 新潟駅・新潟港・新潟空港など広域交通拠点と、都心部及び主要拠点の連携を強化するため、バス等の二次交通を充実し、交流人口の拡大を図る
- ・ 新潟駅周辺整備事業を推進し、効果を最大限発揮するとともに、各交通手段の結節を強化する
- ・ 低未利用地の活用や交通ターミナル機能の充実など広域交流の玄関口としての充実を図る



新潟駅万代広場イメージ



新潟駅南口広場
(H21第1期工事終了)



※基幹公共交通軸：都心を中心に主要な拠点を結ぶ公共交通の軸



新潟駅高架下交通広場イメージ

新潟駅交通結節機能強化検討委員会

7. 新潟都心の都市デザイン

新潟都心 都市デザインのイメージ

5つのゾーンそれぞれで特徴あるまちづくりを展開

かつて信濃川に平行して堀と通りが設けられ、それが新潟の都市構造となったように、今度は新潟駅から信濃川、そして古町へと向かう新潟の軸として都心軸・副軸を中心に新たなまちづくりを進めていきます。次の150年を見据え、新潟駅から古町までの約2kmにわたってそれぞれのゾーンで特色あるまちが展開され、通して歩くとみなとまちの発展の歴史と個性を理解でき、将来は都心軸が新潟の都市イメージになるように軸治いのまちづくりを進めます。

歴史・文化的街並み

旧市街地・開化ゾーン

古町から萬代橋東詰まで。“堀～通り～小路の町割り”や“みなとまちの歴史・文化的な街並み”、“花街文化・食文化”を活かす、様々な都市機能の集積・回帰によるまちづくり

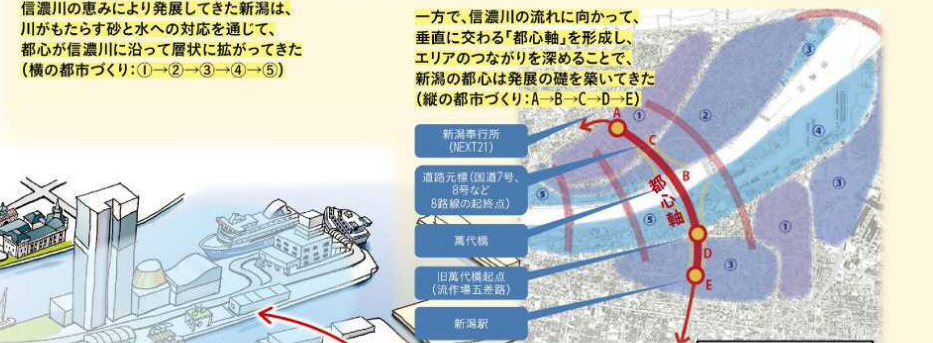
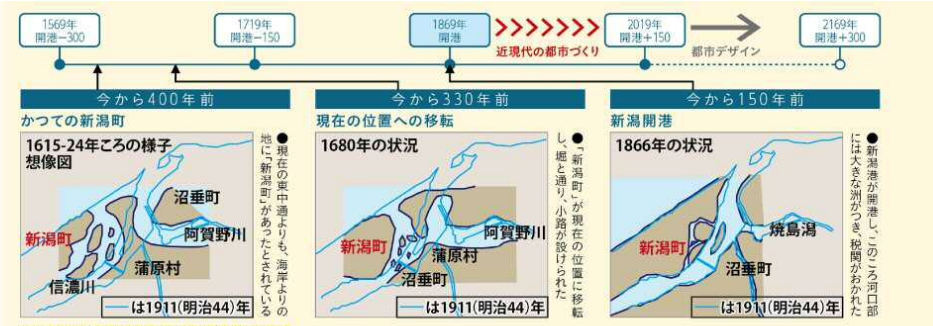
副軸 弁天ルート (水辺・賑わいゾーン)

沿道の店舗と連携して、訪れた人がより開放的な賑わいや、新潟らしさを感じながら水辺へと誘われる仕組みづくり



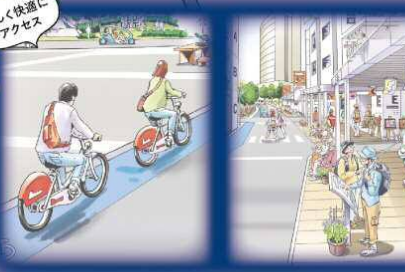
都心軸 東大通ルート (新潟駅・万代広場ゾーン)

日本海拠点都市の風格と機能を併せ持つゾーン。駅と「まち」をつなげ、人が集まりやすい機能と空間、駅からまちなかへ歩き出したいくなる



副軸 花園ルート (港・創造ゾーン)

新しくなにかが創り出される雰囲気を感じられる。駅から港へつながる雰囲気づくりや、楽しく快適にアクセスできる環境を創出



図は、コンセプトを共有しやすくなるための案であり、あくまでイメージです。

新潟駅交通結節機能強化検討委員会

8. 基本方針：まちなかの賑わいを創出する交通戦略（「にいがた都市交通戦略プラン」より）

- 新潟駅周辺整備事業を契機に、誰もが快適に移動出来る交通環境として歩行者、自転車や公共交通による回遊性向上と結節を強化
- 都心部への通過交通抑制に資する道路整備を進めるとともに、道路空間を再構築することで、まちなか活性化に向けた回遊性を向上

<多様な手段による回遊性向上と結節強化>

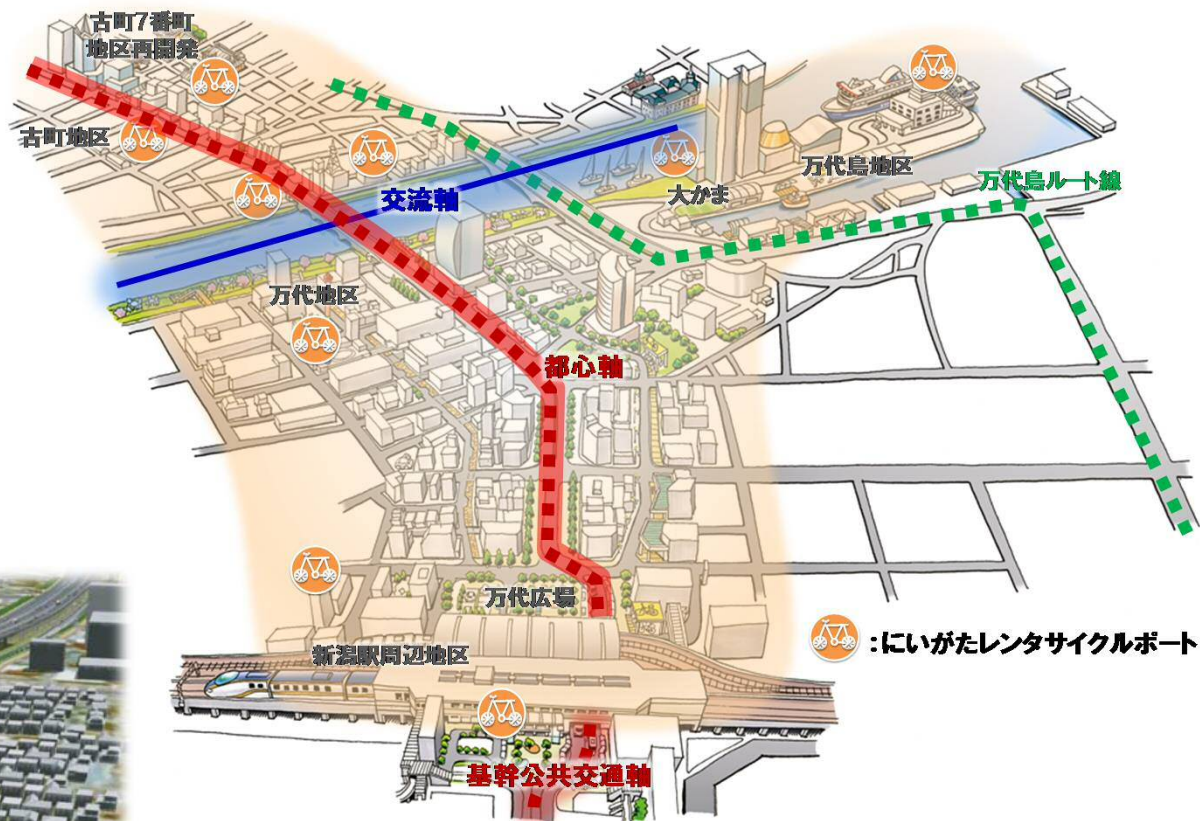
- ・ 駅南北間を結ぶ道路整備等により、新潟駅南北間の回遊性を向上する
- ・ 新潟駅周辺整備事業により、鉄道、バス、徒歩等の結節を強化する

<都心部への通過交通抑制に資する道路の整備>

- ・ 都心部に流入する通過交通の抑制に資する道路整備を推進する

<公共交通や歩行者自転車空間創出に資する道路空間の再構築・利活用>

- ・ 公共交通や歩行者自転車通行空間を確保し、賑わいの創出につながる道路空間の利活用を推進する



まちなかの回遊性促進イメージ



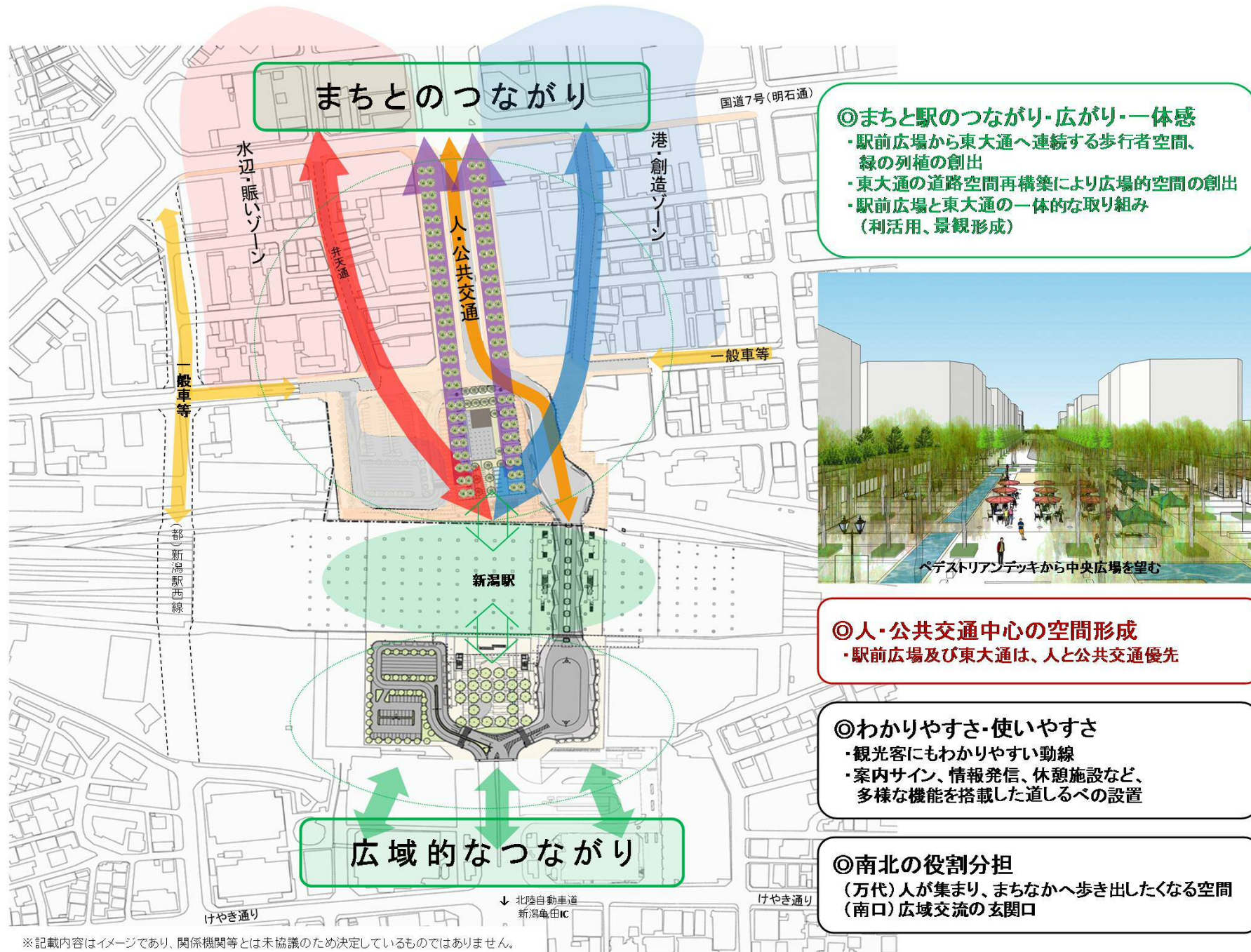
新潟駅万代広場イメージ



万代島ルートの整備イメージ

新潟駅交通結節機能強化検討委員会

9. 新潟駅 万代広場整備の方向性



新潟駅交通結節機能強化検討委員会

10. 委員会での検討内容

にいがた都市交通戦略プラン

基本方針（視点：広域交通との連携強化）
都市の活力と拠点性を強化する交通戦略

- 土地利用と連携した基幹公共交通軸の形成
- 広域交通拠点と主要エリア間のアクセス強化と周遊強化

基本方針（視点：都心部の移動円滑化）
まちなかの賑わいを創出する交通戦略

- 多様な手段による回遊性向上と結節強化
- 都心部への通過交通抑制に資する道路の整備
- 公共交通や歩行者自転車空間創出に資する道路の再構築・利活用

新潟駅交通結節機能強化検討委員会

- 増大する観光客や来訪者といった交流人口の拡大に向けて、二次交通を充実し、広域交通拠点と都心部及び主要拠点の連携を強化
- 新潟駅周辺整備事業を促進し、効果を最大限発揮するとともに、各交通手段の結節を強化
- 低未利用地の活用や交通ターミナル機能の充実など広域交流の玄関口として充実

<検討内容>

- (1) 駅周辺の**広域的な交通結節機能強化策**に係る事項
- (2) 公共交通を中心とした**駅周辺まちづくり**に係る事項
- (3) その他**駅周辺広域交通計画**に関し必要と認める事項